

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「楽しいロータリーで  
つながろう」

高田ロータリー今年の  
スローガン



「地域、次世代と共に、  
明るく!楽しく!!朗らか!!!に  
奉仕を実践しよう」

2019～2020年度

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー  
2560地区ガバナー 大谷 光夫  
高田ロータリー会長 高坂 光一  
幹事 高橋 正彦

事務局:新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス: takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場: デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
加藤 公一 宮川 大樹 藤林 陽三 山田 守  
木村 隆

## 第15回例会 ■ 10月25日(金)

No.15

### 会長挨拶 ● 高坂 光一

#### いよいよ地区大会です!



早いもので、気がつけば10月も終わろうとしています。いよいよ明日からRID2560 大谷年度地区大会が、やすね、デュオ・セレッソを会場に開かれます。

10月は和風月明で「神無月」、約一週間、出雲大社に全国から神様が集まるようですが、個人的には、今でいう「神様サミット」を開いた後、「神様大交流会」を行なっているという方が、親しみやすく想像を掻き立てます。最近読み返している「古事記」に現れる神様も皆、感情豊かで今を生きる私達のように感じられます。

神様といえば、先日、愛宕(阿多古)神社の方と話した際、改めて腑に落ちたのは、それぞれの神様は独りしかいないということです。例えば大国主神と奴奈川姫の息子、諏訪大社の建御名方神も独りしか存在せず、全国にある諏訪神社には全てに建御名方神がいらっしやる…道理は分かりませんが、まるでプラナリアのようかしらんと考えてしまいます。

そのように考えると、ロータリークラブも全世界に広がる活動の基本は、1905年にシカゴでポール・ハリス氏らによって設立された時から変わっていないと考えられます。これからは「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」という理念の下に活動していきましょう。

※神無月の「無」は「の」を意味し、「神の月」という意味もあるそうです。

### 出席報告

出席率 100%

### メイクアップ

大谷光夫君・齋藤尚明君(10/24 見附 RC 公式訪問)  
石倉 悟君(10/26 地区青少年奉仕合同委員会)  
木村 隆君(10/26 地区大会)  
大谷光夫君・高坂光一君・高橋正彦君・本山秀樹君・水上喜芳君・橋詰敏一君・遠藤 巖君・田中正人君・羽深耕時君・佐藤憲二君・齋藤尚明君・中田正君・飯塚宏佳君・石倉 悟君・加藤公一君・箕輪賢一君・橋本眞孝君・福田 聖君・堀井靖功君・高橋俊宣君・小池猛紀君・牧野章一君・大島 誠君・齋藤俊幸君・笹川 裕君・佐藤教彦君・チャーリー君・高橋伸彰君・内山 徹君・山田 守君・山崎和昭君(10/26・27 地区大会)  
藤林陽三君・三井慶昭君・渡邊 隆君・伴 長門君・羽深元悟君・市瀬昌之君・神田和明君・佐藤信明君・山崎公一君・吉田進一君・吉原耕一君(10/27 地区大会)

### 委員会報告

小池米山奨学委員長——米山奨学委員長セミナー出席報告  
地区大会実行委員会——お手伝いのお願い・リハーサル及び服装について

### 幹事報告

配布物: 週報No.14  
報告: 地区大会について、清水 RC からのお土産(追分羊羹)

## 卓話

## 越後一の宮居多神社



私は居多神社第四十四代宮司である。居多神社は上越市五智六丁目一番十一号に鎮座する。

祭神は大国主命・奴奈川姫命・建御名方命（諏訪神社）である。縁結び・子宝・安産の神として信仰されている。

大国主命は居多神社の地で農業（米づくり）を伝えられた。

弘仁四年（813）に朝廷から従五位下を、貞観三年（861）には従四位下という高い位を賜った。それは奈良時代（今から1300年前）から上越の地に国府（県都）があったからである。

醍醐天皇の詔命によって編集された「延喜式」（927年完成）に記載されている延喜式内社である。越後国府に鎮座したことから、国司の厚い保護を受け、越後一の宮として崇敬された。

上杉謙信は永禄三年（1560）、居多神社境内で殺生、山林竹木伐採、発砲を禁止する、という制札を

越後一の宮居多神社 宮司 **花ヶ前 盛明様**

掲げている。戦国時代、居多神社は守護上杉家や上杉謙信の崇敬を受け、越後一の宮として繁栄した。

天正六年（1578）、上杉謙信が没すると、養子景勝と景虎とが家督相続をめぐる争い、御館の乱が起こった。

その際、居多神社は景虎側に味方したため、能登・越中へ逃亡した。

慶長三年（1598）、景勝の会津移封によって帰国した。翌四年、春日山城主堀秀治から社領十三石を寄進されたが、もはや昔日の面影はなかった。

江戸時代、幕府から100石の御朱印地を賜っていた。

現在の新社殿は平成二十年（2008）に改築したものである。

境内には大国主命・奴奈川姫・建御名方命三神石像、親鸞聖人石像、親鸞聖人越後七不思議の一つ「片葉の芦」、子宝と安産のご御利益で有名な「雁田神社」がある。

## 2019-2020年度第2560地区 地区大会が開催される

10月26日(土)・27日(日)、RI会長代理歓迎晩餐会及び地区大会がやすねとデュオ・セレッソを会場にして開催されました。詳細は次回会報にてお知らせいたします。



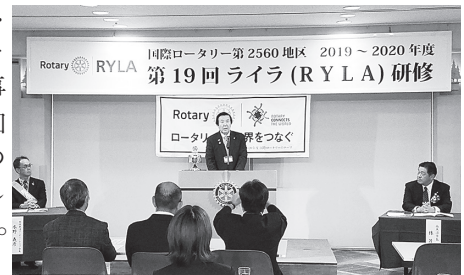
## 第19回ライラ (RYLA) 研修に参加してみよう

10月18日(金)～20日(日)の二泊三日でライラの研修が、舞子高原ホテルにて開催されました。今年度のライラ参加者の共通テーマは【話す・遊ぶ・創る・食べる・飲む】を体験しながらリーダーシップを学び成長を目指すというものです。

大谷ガバナーの今年度方針でもあり、青少年育成・指導研修に今まで以上に時間を費やしたいという想いを、初日の講演『ロータリーの魅力』の中で語られていました。特に①仲間づくり ②親睦が大切で多くの仲間と出会うことで知恵や情報を身につけ自分自身の成長につなげ、且つ

青少年奉仕委員長 **箕輪 賢一君** (初日参加)

リーダーとしての資質も楽しい活動を通して磨いて欲しいという講演内容でした。我々ロータリアンとしても今以上に若者と積極的なかかわりを持ち、インター・ローター・ライラの各行事と一緒に参加したいと改めて感じ参加して参りました。



## 11月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
16	11月1日	クラブ協議会 地区大会報告	デュオ・セレッソ
-	11月8日	祝日振替休日	-
17	11月15日	移動例会<医師会館> 卓話 上越教育大学 教授 上野光博様 演題 慢性腎臓病について	上越医師会館
18	11月22日	卓話 FMJアナウンサー 林田美伸様 演題 モーニングステーション	デュオ・セレッソ
19	11月29日	会員卓話 堀井靖功君 演題「ロータリーの友」は、それぞれの人生の『宝船』	デュオ・セレッソ